

いいます  
**提案**

やります  
**実行**

みせます  
**実績**

発行／袋井市議会議員 寺田 守  
 袋井市久能1810-11 TEL&FAX:0538(44)1351  
 ☐ mamorut@yr.tnc.ne.jp ☒ http://www.mamoru-t.net



袋井駅前



## 夜明けの暗さ 耐えてこそ

### ■新型コロナウイルスへの備えは

去年は、袋井市も新型コロナウイルスに揺さぶられた年でした。一寸先は闇といいますが、このような事態になることを誰が想像したでしょうか。この数年、大きな台風がまちを襲い、家屋の倒壊や浸水被害に見舞われた年もありました。かねてより警戒されている南海地震への備えも少しづつ進んでいました。しかし、このような災害を警戒していた人は少なかったのではないのでしょうか。

中国で発生した新型コロナウイルスは、あっという間に世界に広がりました。このような目に見えない災害はかつては疫病と呼ばれ、人々から恐れられていました。しかし今、医学の進歩への過信もあったのでしょうか、十分な備えがあったとは言えません。

### ■補正予算105.5億円を計上

市ではこの新型コロナウイルスの脅威に対抗するため、まずは高齢者や妊婦に対し感染予防のマスクを配布するなど予備費で対応しました。

4月に入って、連休時の休業要請を行い、応じていただいた事業者に対し1店30万円の協力金の支払いを行いました。

5月に入って、全市民に1人10万円の特別定額給付金の配布、また子育て世代に対し給付金を補正予算で計上しました。

6月には、ふくろい応援商品券発行、生活困窮者支援事業、またひとり親世帯世帯に対する臨時特別給付金の支払いを行いました。

9月には、避難所への感染防止機材の購入、感染防止対策への支援事業、ふるさと農産品応援事業を計上しました。

11月補正予算では、学校環境改善事業、PCR検査助成、ひとり親世帯への再支援を計上しています。

これらの予算は国からの交付金が主なものとなっていますが、合計105.5億円になっています。この金額は令和2年度の当初予算が352億円ですから、非常に大きな追加予算になったことがわかります。

### ■今後の対応

今回のコロナ禍で中東遠総合医療センターの果たしている役割は大きなものがあります。ワクチンの生産が進められているとはいえ、接種できるまでは何としても医療崩壊が起こる事態は避けなくてはなりません。感染防止では、風評被害を恐れて罹患者が隠れてしまう事態も、非常に危険だといわれています。

今回のコロナウイルス禍によって社会も大きく変わる可能性があります。「新しい生活」は、人との接触を極力避ける社会の仕組みを求めています。これから、人を介さない情報伝達機能・ICTの発達や、個の空間を大事にする仕組みが進んでいくものと思われれます。またコロナ禍によって、ひとり親世帯の困窮や職を失った外国人など、社会の持つ脆弱な部分が広がっています。

コロナ後の世界が分断と孤立の世界にならないよう、その役割を果たしていくことが求められていると思います。

新型コロナウイルス感染症対策事業 補正予算等

月	主な用途	金額
予備費	高齢者・妊婦マスク配布、非接触型体温計購入	6,500万円
4月専決	休業要請協力金 1事業者30万円	1億1,700万円
5月補正	特別定額給付金10万円/1人 子育て世代臨時給付金1億3,880万円 避難所機材購入3,000万円 公共施設衛生用品備蓄850万円	90億8,800万円
6月補正	ふくろい応援商品券発行1億円 ふるさと農産品応援事業500万円 生活困窮者支援 教育施設、福祉施設感染防止事業 PCR検査センター設置 ひとり親世帯臨時特別給付金	3億400万円 7,300万円
9月補正+予備費	避難所等感染防止事業5,100万円他 生活応援資金貸付5,800万円 住宅確保給付金6,500万円 留学生授業料助成1,200万円 感染防止対策事業者支援6,000万円 住宅リフォーム助成3,000万円 ふるさと農産品応援事業第2弾500万円	6億9,600万円
11月補正	小学校教育環境改善7,300万円 PCR検査助成745万円 ひとり親世帯臨時給付金4,600万円	1億8,400万円

# 袋井市政この1年

## 教育・子育て



### 袋井市教育会館がオープン

袋井市教育会館が11月オープンしました。教育会館は旧袋井市総合センターを約2億円をかけて改修整備したもので、教育委員会に所属する各課が入所したほか、ICT研修室、幼児教育センター、外国人初期支援センター、相談室などが設けられました。今後市の教育の拠点として、その役割が期待されます。



### 袋井市総合体育館「さわやかアリーナ」グランドオープン

袋井市総合体育館が4月正式にグランドオープンしました。建設費用は15年間の運営管理を含め約68億円。旧市民体育館は民間会社に売却され、跡地は住宅地になります。市では北側の泉公園の改修も始めています。



### 待機児童の解消を目指して

保育所等利用の待機児童の人数は、今年度も33人あり、子育て世代の希望に応えられませんでした。急速に増加する保育需要に対応するため、市立幼稚園のこども園化を進めると共に、保育施設の拡充を急いでいます。写真は4月にオープンする市内徳光地区の「のびやかMIRI保育園」定員60名。



### 浅羽南中学校の改築工事始まる

築後53年が経過し老朽化する浅羽南中学校の校舎の建て替え工事が始まりました。現在市南部の生徒570人が学んでいます。北校舎は改修、中校舎、南校舎、武道館は新しく改築します。完成は2年後の令和4年12月、工事費は30億7600万円が予定されています。

## 防災・治水



### 袋井消防庁舎・袋井市防災センターが竣工

袋井消防署・袋井市防災センターの庁舎が市内国本に建設され、2月19日落成式典が行われました。庁舎は免震構造となっており4階建て、職員待機室、車両・機材室、訓練棟などからなり、屋上はヘリポートになっています。建設費は約38億円。川井の旧庁舎は既に売却され、店舗が建てられる予定です。



## まちづくり



### 袋井駅北にキラットが完成

4月30日JR袋井駅北口に袋井新産業会館キラットが完成しオープンしました。この会館は8階建、袋井商工会議所、どんななか袋井まちづくり(株)、くれたけインプレミアム袋井駅前が入る複合施設となっています。ホテルは118室(1日最大155人宿泊可能)、コンベンションホール(最大300人収容)などが設けられています。コロナ禍の厳しい船出となりましたが、中心市街地活性化の拠点として期待されています。



新旭橋付近の沖之川の改修工事



久野城南遊水地の掘削工事

### 沖之川流域の治水対策

沖之川流域の治水対策を進めている「鷲巣・村松・国本地域治水対策整備事業促進協議会」の活動は今年度21年目に入ります。沖之川流域の治水対策のため、今年もいくつかの改修工事が進められています。



鷲巣川に架かる太郎平新道国本線の橋梁工事



### 袋井駅南の開発・治水事業

袋井駅南では令和3年3月の完成を目指し業務代行方式による商業土地区画整理事業が進められ、数社の店舗が進出することになっています。施行面積は約6ha。開発予定地の東側には貯留量15,000m<sup>3</sup>の田端東調整池の建設が進められています。周辺は水辺の空間として、潤いのある都市景観が生まれます。

### 袋井西コミュニティセンターが完成

西地区の地域活動の拠点となる袋井西コミュニティセンターが11月オープンしました。床面積は約1000m<sup>2</sup>、1階平屋建てで開放的なオープンスペースで、大ホール、会議室、キッチンスタジオ、キッズコーナーなどからなっています。昭和53年旧袋井市で最初に建設された公民館で老朽化していた。総事業費約6億8千万円。敷地内にあった消防第4分団車庫は旧消防庁舎付近に移転しました。



### 在静岡県ベトナム人会が支援活動

新型コロナ禍で苦しんでいる在日ベトナム人留学生、技能労働者の助けになればと7月26日、市役所前でVN静岡(在静岡県ベトナム人会)が支援物資を配布しました。配られたのはベトナム大使館より贈られた米のほか、袋井ベトナム友好協会などが援助した食品で、近在のベトナム人が受け取りにきました。市内には約500人のベトナム人が暮らしています。



## 私の一般質問から



この1年、市民の皆様からいただいた様々なご意見、ご要望をもとにそれぞれの議会で一般質問をしてきました。より良い市民生活のため、少しでも市政の発展を図ることができれば幸いです。詳細は、市のホームページをご参照ください。

### 田町幹線排水路の整備

**問** 次期「河川等整備計画」における同排水路の整備方針はどうか。

**答** 本排水路は流域において重要な排水路と位置づけている。現計画では300mを整備箇所と位置づけており、次期計画においても用水路と排水路を分離する課題はあるが整備区間や整備方法について整理をしていきたい。



### 公会堂の耐震化対策

**問** 災害時、一時避難所にもなっている公会堂の耐震工事などへの補助制度はどうか。

**答** 「既存建築物耐震性向上事業費補助金」や「袋井市コミュニティ施設整備事業補助金」などの制度があり、耐震化やユニバーサルデザインに配慮したバリアフリー化など自治会からの相談に応じていきたい。

### 自主運行バスの運行見直し

**問** 次年度の自主運行バスの契約更新により運行見直し(案)が示されている。この見直しにより、1路線平均3便であったものが5~7便の増便となる。どの位の乗降人数の増加が見込まれるのか。

**答** 利用者の皆様方からいただいたご意見と、昨年度コミュニティセンターごと実施した意見交換会を反映させた。それにより路線毎の運行距離や運行時間の短縮運行便数の増便、袋井駅などでの乗換えの円滑化、を図ることができた。昨年度は1万5700人に落ち込んでいるが、今回の見直しで、ここ数年で一番利用が多かった平成27年度の2万人の目標を立てている。



### 居住誘導区域の移手段は

**問** 居住誘導区域に指定されている地域で、徒歩圏から外れる地域のフォローは。

**答** 市街地整備がされた区域で、天神町、春岡地区については自主運行バス、高南地区については停留所型デマンドタクシーの運行により、概ね確保されていると考えている。



## 1 あの感動を永遠に

9月27日、2019ラグビーワールドカップで日本がアイルランドに勝利した歴史的瞬間を記念するモニュメントがエコパに建てられました。像は勝利にはずみをつけた福岡堅樹の逆転トライの一瞬をかたどったもの、「シズオカショック」と世界に報道された当時の興奮がよみがえります。



## 2 天皇皇后両陛下下行幸啓碑が建立

3月、平成30年11月27日の袋井市への天皇皇后両陛下の行幸啓を記念する石碑二基が市内に建てられました。一つは袋井市が浅羽佐喜太郎公記念碑がある常林寺に、もう一つは袋井市と浅羽佐喜太郎公碑建立100年記念実行委員会が近藤記念館前に建てたものです。

行幸に関する史跡としては、市内には1878年(明治11)明治天皇が北陸東海を巡幸した際、休まれたことを記念する「明治天皇駐蹕(ひつ)之所」が川井にあります。



明治天皇駐蹕(ひつ)之所



## 3 久野城で御城印を発行

久野城の御城印が久野城址保存会から発行され、全国の城愛好家から問い合わせが入っています。御城印の書は静岡県書道連盟顧問の大谷青嵐書家の揮毫によるもので、2が3つ続いた令和2年2月2日に新発売され、それから月と日が重なるぞろ目の日には特別な模様の御城印も出しています。久野城址は昨今のお城ブームを反映して訪れる人も多くなっています。

御城印の問合せ先:

袋井北コミュニティセンター 電話0538-43-3387



久野城址草刈り大作戦

## 4 『可睡斎物語』が発刊

可睡斎の見どころや史跡などを紹介する『可睡斎物語』が可睡斎より発刊されました。可睡斎の歴史から今日の姿を一同に紹介する出版物はこれまでになく、だれもが楽しめる内容となっています。

また可睡斎では一昨年の台風24号で倒壊した総門が再建されました。

